

総会

末尾の数字
は開催月日

新支部長に林氏

日積協九州・協会

初の女性支部長



日本建築積算協会九州支部は、福岡市博多区のハイアットリージェンシー福岡で、2016年度定

時総会を開いた。写真。西野守正前支部長の辞任に伴う役員改選では、熊本地区の林美貴崇城大学講師を選出した。林氏は熊本地震の影響で出席できなかったが、同協会初の女性支部長として期待が寄せられている。

総会では、寺田貴之支部長代行が「スムーズな議事進行をお願いする」とあいさつした後、本部の加納恒也副会長・専務理事が「会員や有資格者の高齢化が進む一方で若い人を中心に会員も増えている。10代の資格受験生が増えるなど建築コストに対する関心が高まっている」と述べ、若年層の会員増強や女子会の支部開催などで協会活動の活性化を図る考えを示した。

16年度事業計画では▽人材育成・認定▽調査研究・情報発信▽建築積算に対する評価・認定・相談の3事業を柱とし、建築積算士補認定校の拡大、講習会や研修

会のeラーニング化、建築積算のPRなどに取り組む。また、役員改選では新たに選出した嘉数芳則氏（沖縄地区）を加え、副支部長6人体制で支部長を支えることにした。

（4・22）